

平成17年8月4日

近畿日本鉄道株式会社

## 藤井寺球場跡地の活用方策について

当社と学校法人四天王寺学園とは、同学園が藤井寺球場跡地に教育機関を設置することを目的として、同跡地を譲渡することについて基本的な合意に至りましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 藤井寺球場跡地譲渡についての基本合意までの経緯

藤井寺球場は昭和3年に開場され、昭和25年には「バファローズ」の前身である「パールズ」の本拠地球場となり、平成9年春の大阪ドームへの本拠地移転の後も、ウエスタンリーグや練習球場として利用されてきましたが、平成16年11月の球団統合によりプロ野球の球場としての使命を終え、老朽化も著しいため、平成17年1月末をもって閉鎖いたしました。

当社では、球場がこれまで地域において果たしてきた役割などに鑑みて、地域社会に貢献でき、ひいては沿線の活性化につながる跡地利用として文化的施設の展開を企図し、当地近隣で中学校から大学院まで総合的な教育機関を運営され、加えて四天王寺国際仏教大学エクステンションセンターにおいて生涯学習振興に注力されている、学校法人四天王寺学園にご相談いたしました。

その結果、教育・文化を通じた地域社会への貢献において相互に深く共感するところがあり、この度、四天王寺学園の教育事業用地として球場跡地を譲渡することで、両者基本的な合意に至ったものであります。

譲渡面積は、球場跡地約44,000㎡のうち約33,000㎡以上とし、本年9月末の契約締結を目途に、その他の条件と併せ引き続き協議を行ってまいります。

#### 2. 藤井寺球場跡地概要

所有者：近鉄レジャーサービス株式会社（近畿日本鉄道株式会社の100%子会社）

所在地：藤井寺市春日丘3丁目

土地：約44,000㎡

以上